

偉大な人物山田方谷の業績を今に伝える

方谷の里ふれあいセンターは平成15年3月に完成した、中井地域の農業振興、交流促進、伝統文化の伝承を目的とした拠点施設です。

センターの資料室では、中井町が生誕の地で備中松山藩士として藩主板倉勝静のもと、藩政改革を行い大きな成功を収めた山田方谷について学ぶことができます。方谷は、藩校の有終館、私塾の閑谷梢舎（閑谷学校）で多くの子弟を教えた教育者として 後批の育成に尽力したことも有名です。その山田方谷にまつわる資料や書の展示を行っており、近くには方谷の墓のある方谷園があり、命日には有志で参拝に訪れています。

そして今でも中井町では「方谷さん」と呼ばれ町民に親しまれています。

◆ 施設のおすすめ

中井町に眠っていた山田方谷にまつわる資料と生い立ちから晩年のタペストリー、一生の出来事を30分ほどにまとめた映像などを見ることができます。

展示品の中に、幼年の方谷が書いた板額があり、そこには方谷の手形が残っており偲ぶことができます。

当時その板額の書が見事なことに驚き、とても幼年の子が書いたとは思えないと疑った人の前で再び書き感心して、認めたというお話も伝わっています。

また、教育者としての方谷は人望も厚く、越後長岡藩の河井継之助のように他藩から足を運ぶものも多く、現在でも中国から陽明学の研究者が訪れるほどです。

そういった多くのエピソードをボランティアの解説で知ることができます。

◆ 子どもたちへのメッセージ

中井町の産業の一つぶどう栽培を行っている土地も藩政改革を行っていた方谷さんの影響によるものです。

藩政改革の実行者として、あるいは教育者としての山田方谷について、偉大な人物がいたことを知り、地元を誇りに思う気持ちが芽生えるきっかけになってもらえればうれしいです。



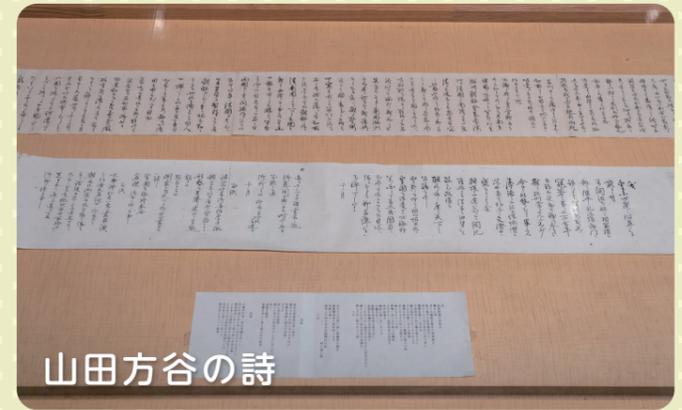
がいかん 外観の様子



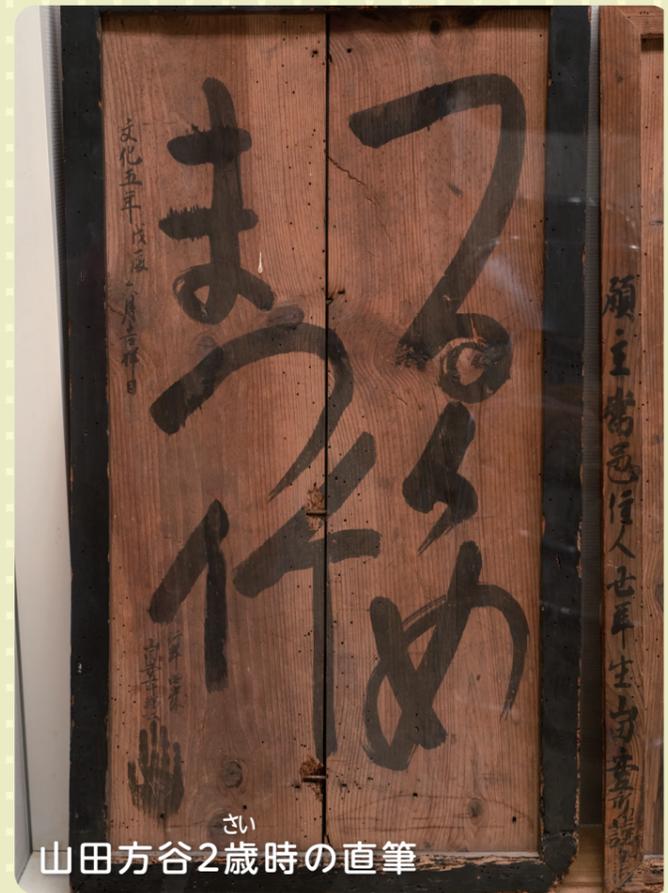
ないかん 内観の様子



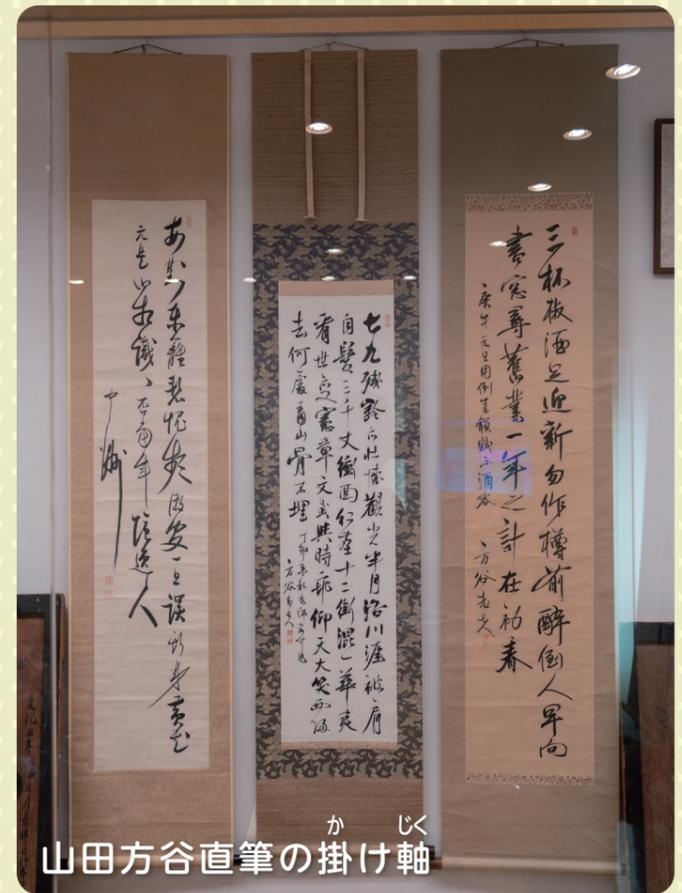
やま だ ほうこく すずり 山田方谷の硯



山田方谷の詩



さい 山田方谷2歳時の直筆



か じく 山田方谷直筆の掛け軸